

尾竹國觀 こけい 日本畫家。明治十一年新潟縣生れ（一八七〇）。本名龜吉。通稱可明。小堀勲吉の師事。尾竹越堂、尾竹竹坡の弟。新渡戸稲造著「オノオウズ下物語」（明治四十二年二月）「白土の監館」の口繪一、挿畫十の筆を描いた。